



【平成27年度後期生徒会役員認証式】10月1日(木)

後期生徒会役員が決まりました。水戸二高生が充実した高校生活を過ごせるようさまざまな取り組みを行うことを期待します。

〈役員一覧〉

生徒会長	高村 彩乃 (2の4)
副会長	眞弓愛里沙 (2の8), 阿部 真帆 (1の6)
書記	友常 優歩 (2の4), 塩幡 莉琴 (1の8)
会計	杉臣 果鈴 (2の2), 齋藤 彩花 (1の8)
議長団	伊東 晴美 (2の8), 前嶋 晏子 (1の5)

【陸上部、壮行会】10月1日(木)

24日(土)～25日(日)に群馬県で開催される関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会に、過日行われた県予選で3位以内に入賞した5種目が出場します。頑張ってきてください。応援しています。

三段跳	岸田 祐花
走幅跳	橋本 春菜
100mハードル	橋本 春菜
3000m	大川 万優子
4×400mリレー	江幡 真由, 山口 優香, 伊藤 薫, 青柳 愛直, 伊藤 萌華, 橋本 春菜

【茨総文「総合開会式及び部門別発表」10月2日(金)

茨城県民文化センターで行われた総合開会式では、各部門の活動報告や発表が行われました。水戸二高からは、放送部の4名が参加しました。友常優歩(2の4)さんと神戸有香(2の5)さんは総合司会、高井梨央奈(1の5)さんは開会宣言、姜雪純(2の2)さんは部会代表入場を行いました。

ホールには、今年の滋賀大会に出品された写真部 久野明有実さん(3の4)と書道部 岡庭友梨(3の2)さんの作品が展示されていました。



【PTA教養委員会主催 第2学年懇談会】10月3日(土)

今年度もPTA主催の第2学年懇談会が行われ、多くの2学年の保護者の方が参加されました。まず、進路指導部長から、大学入試の流れや、本校の今春の大学入試の結果分析、本校生の進学希望状況などの説明がありました。その後、

クラス毎に集まって保護者の方同士で情報交換をするなど、有意義な時間を過ごされたようです。この懇談会が、皆さんの進路を考える上で参考になることを期待します。

【卒業生 同窓会の後、校舎見学で来校】10月5日(月)

昭和20年に水戸高等女学校を卒業した14名の皆さんが、同窓会終了後、本校を訪問されました。女学校在籍中は工場での作業に動員されることが多く、思うように勉強できなかったこと、卒業写真など思い出の品は終戦前後の混乱の中で多くがなくなってしまったことなどを話しながら、新校舎を見学した後、3号館3階の校史資料室で、アルバムなどを懐かしくご覧になっていました。



【校史資料室で】

【「ガールズ・デイ」イベント実施】10月7日(水)

昨年に続き、今年度も「国際ガールズ・デー記念イベント」を開催し、「Girl Rising」の上映会を実施しました。世界の女の子たちのおかれた現状を理解し、私たちにできることを考えるのは大事だと考えます。

図書館一杯に集まった生徒ひとりひとりが問題意識をもつことを期待します。



【上映会の様子】

【数理科学セミナー「算額をつくろうー和算の世界ー」10月7日(水)

竜ヶ崎一高の数学教諭 小林徹也先生を講師に迎え、第1回の数理科学セミナーが、江戸時代に日本独自に栄えた数学「和算」をテーマに行われました。

当時の数学者(和算家)や数学愛好家たちは、問題を「絵馬」のようにして神社やお寺に奉納しましたが、これを『算額』といいますが、これを『算額』をつくることになっています。今回、2回に渡ってセミナーを行い、各自が『算額』をつくることになっています。頑張ってください。



【講演会の様子】

【国際理解講演会が行われました】10月14日(水)

日本モーリタリア友好協会事務局長やパリ・ダカールラリーの日本事務局代表を務めている志賀あけ美さん(卒業生)を講師としてお迎えし、高校卒業後、単身フランスに渡ったきっかけや砂漠での生活、ボランティア活動などについての話を聞きましたが、その行動力はすごいと感じました。

通訳と翻訳の違いや同時通訳の勉強方法などについて、【講演会終了後の謝辞】時間がなくなってしまったのが残念でしたが「今の勉強をきちんとする、本を読む、積極的に海外に出てみる」という言葉が印象的でした。

